

第13回「宮崎の自然」 合同研究発表会

主催者挨拶・諸連絡		13:00~13:10
1	新富町富田浜のウミガメ保全活動と 防犯カメラで記録した動画事例の紹介 後藤 博己(宮崎野生動物研究会)	13:10~13:25 (15)
2	カタツムリの分布拡大について 西 邦雄(小林生物愛好会)	13:28~13:43 (15)
3	祇園山のクサリサンゴ化石に関する内容 岡山 清英(宮崎化石研友会)	13:46~14:01 (15)
休憩		14:01~14:11
4	宮崎県のアオバズクの生息状況調査について 田辺 英樹(日本野鳥の会宮崎県支部)	14:11~14:26 (15)
5	シバンムシという甲虫 木野田 毅(宮崎昆虫同好会)	14:29~14:44 (15)
6	硫黄山の最近の活動状況について 高谷 精二(宮崎応用地質研究会)	14:47~15:02 (15)
休憩		15:02~15:12
7	宮崎神宮の池における外来種調査 竹下 隼人(宮崎県総合博物館)	15:12~15:27 (15)
8	木内石亭の著作物に記録された日向国の「奇石」 福島 佑一(宮崎地質研究会)	15:30~15:45 (15)
9	温暖化とシカの食害によるシダ分布の変化 赤木 康(宮崎植物研究会)	15:48~16:03 (15)
閉会行事・お知らせ		16:05~16:15

※ 各発表間には、3分間の機材準備の時間を設けております。

2025年3月8日(土)13:00~16:15
会場:宮崎県立図書館 2階 視聴覚室